

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 トータル・リスペクト	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.490	△RG 0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：トータル・リスペクト

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

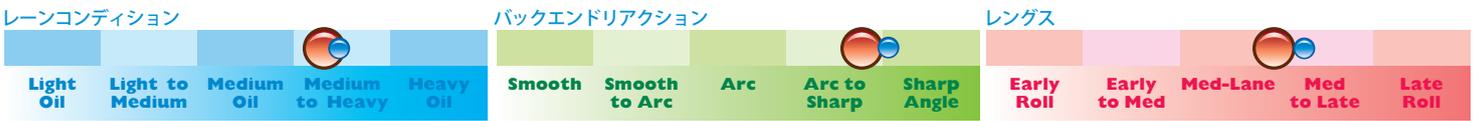
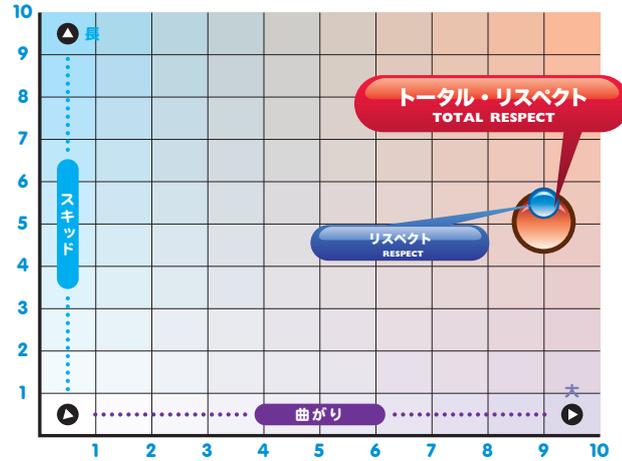
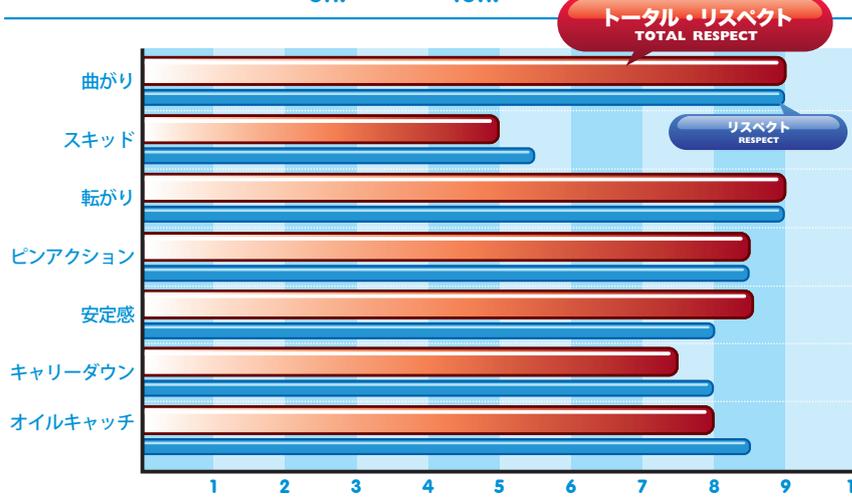
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：リスペクト

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



ボールの評価

常に新しい性能を提供し続けている900Global社ですが、今回の発売するTOTAL RESPECTは日本限定で発売するInternational製品です。私たちABSボール開発チームはRESPECTのキレの良いReactionも勿論求めています、RESPECTにない性能も必要としています。このTOTAL RESPECTにはRESPECTにはない息吹を注ぎリリースします。まずCover Stockですが、さまざまなCover Stockとの組み合わせをテストした結果、RESPECT79 Alert Hybridに対してTOTAL RESPECTは79 Alert Pearl Cover Stockを選択しました。Hybridに対してPearl Cover Stockですから当然キャッチが弱まるのかと思いきや、TOTAL RESPECTはRESPECTよりも早めの起き上がりを見せ、キレ幅は若干少なくなかったものの、それでも十二分な曲りを得られる領域を作り出せました。私の比較投球では安定したポケットヒットはTOTAL RESPECTの方が断然上で、よりアグレッシブに入射角を必要とするとRESPECTの選択になると思います。私のイメージではRESPECTに安定感を出そうとするとやや光沢を消す感じが最良なのですが、TOTAL RESPECTの場合はボックスフィニッシュの1500 Grid Polishで曲りを出しながら安定感をも得られます。たぶんRESPECTのTetra Symmetric CoreとPearl CoverとRed/Orange/Goldの配色の組み合わせの相性がものすごく良いのでしょう。Pearl Coverとは思えないMidの安定感とBackendの強さを感じて頂けると思います。カタログボールにはない製品をこのTOTAL RESPECTで出せていると思います。このTOTAL RESPECTはテスター満場一致で仕上がった逸品です。RESPECTの購入を見送った方はこのTOTAL RESPECTは買いです。

特記事項

Pearl Cover StockでMid Laneの安定感とキッチリと入射角をとれるBackend Reactionは、そうざらにはありません。International製品ならではの拘りつくした製品を是非お試しください。